

## 各委員からの意見

- 1 長崎市営松山平和運動公園を守る会 南委員…………… P2～P5
- 2 長崎市游泳協会 田中委員…………… P6～P6
- 3 長崎市陸上競技協会 山川委員…………… P7～P11
- 4 長崎市水泳連盟 荒木委員…………… P12～P14
- 5 長崎市レクリエーション協議会 智多委員…………… P15～P15
- 6 長崎市スポーツ協会 渡辺委員…………… —
- 7 長崎市PTA連合会 松本委員…………… P16～P16
- 8 城山校区連合自治会 古賀委員…………… —
- 9 長崎商工会議所 川添委員…………… P17～P18
- 10 長崎国際観光コンベンション協会 村木委員…………… P19～P19
- 11 長崎県トラック協会長崎支部 塚本委員…………… P20～P20
- 12 長崎大学総合生産科学域 片山委員…………… P21～P21



団体名：長崎市営松山平和運動公園を守る会  
委員名：南 輝久

2023年7月26日

長崎市長、鈴木 史朗様

長崎市営松山平和運動公園を守る会  
会長 佐藤 悟

松山陸上競技場の現在地存続を求める有志連名要望書の提出について

長崎市営松山陸上競技場の現在地存続を求める私たちの活動について、日ごろから関心を寄せてご理解を賜り、ありがとうございます。

さて、私たちは近く始まる平和公園西側スポーツゾーン各施設の再配置問題の再検討に当たり、昨年12月の市議会で採択された守る会提出の請願書に沿った実りあるしっかりした調査・再検討作業になることを願い、今回、同ゾーンの中心的存在である松山陸上競技場の特に「平和発信機能」に期待を寄せる市民有志の方々（被爆者4団体の各代表をはじめ、平和、市民、女性団体などの役員、ジャーナリストなど91人）に賛同を賜り、「松山陸上競技場の現在地存続を求める有志連名要望書」を本日市長、平和公園再整備基本計画検討委員会委員長、市議会議長あてに提出させていただきます。併せて、これまで繰り広げてきた存続要望署名の追加分208筆も提出し、署名累計は14,130筆になりました。

市民の声をしっかりくみ取っていただくと同時に、長崎市が原爆の惨禍から今日の復興に至った陰に数知れない無辜の市民の尊い犠牲があったということを改めて肝に銘じ、今こそ平和公園建設の原点に返って再配置の問題を根底から再検討していただきたいと願うものです。

## 私たちも長崎市営松山陸上競技場の現在地存続を強く要望します

私たちも、一長崎市・県民、一長崎市・県出身者として、市営松山陸上競技場(400mトラック、600m外周路、芝生広場)の現在地存続を強く要望します。

松山陸上競技場が存続の危機にさらされているのは、県の長崎南北幹線道路・松山インターチェンジが市民総合プールの位置に計画され、市が移転するプールの代替地に陸上競技場を選んだからです。市の再配置方針案に対して陸上競技場の利用者を中心に強い反対運動が起こり、存続を求める署名は約1万4千筆に達しています。昨年12月には市議会に「長崎市営松山平和運動公園を守る会」が提出した請願書が全会一致で採択されました。「施設再配置案をまとめるにあたっては、特定の施設の利用者が不利益を大きく被ることがないように、慎重丁寧に調査検討を」という内容です。4月の市長選、市議選でも争点の一つになり、初当選した鈴木史朗市長は、市が検討委員会に出した方針案を再検討するための「再検討部会」を設ける方針を表明しました。再調査費の予算案可決後、再調査・再検討がよいよ始まります。

松山陸上競技場は、市平和公園西地区スポーツゾーンの各施設の中で最多の年間推計延べ約35万人の市民が利用している中心的施設です。電停やバス停がすぐ近くにあり、いつでも気軽に利用できるため、中高生が毎日の部活動の拠点にしているほか、ランニング、ウォーキング、リハビリ、ラジオ体操、レクリエーションなど、子どもからお寄りまでが様々な形で活用しています。また、他の競技の方々も準備運動で使っています。稲佐山・金比羅山、岩屋山を望み、心地よい風が吹き抜けるその開放的空間は、長崎市民が全国に誇れる「宝の場所」と言えるでしょう。

もしも、市が平和公園再整備基本計画検討委員会に提示した「施設再配置案」の通り、市民総合プールを陸上競技場へ移し、陸上競技場の400mトラックをなくせば、たとえ外周路と芝生広場を縮小して残すとしても、①部活動の拠点を失った中高生の行き場がなくなる、②その中高生の多くは縮小された外周路を走らざるを得ず、ウォーキングや憩いの利用者や接触衝突する事故が避けられない、③プールという大きな建造物にさえぎられて、もはや開放的な空間ではなくなり、死角発生による犯罪誘発の可能性も増す、④プールにしても、屋外の子ども用施設がなくなってしまう、移転を機に飛込競技を含めた大きな大会ができるような海洋県長崎にふさわしい充実した施設を県と協力して造ることも不可能になる一など様々な問題が生まれます。さらに、災害時の避難、救援ヘリ発着、資材物資の集積などの、市北部の貴重な場所がなくなるのも、大きな問題です。

松山陸上競技場の存続問題を考えるうえで、忘れてならないのは、陸上競技場一帯が爆心地から150~300mの至近にあり、原爆の投下によって人類史上かつてない阿鼻叫喚の地獄と化した中心地域だということです。1981(昭和56)年2月、当時のローマ法王、ヨハネ・パウロ二世が吹雪のなか松山陸上競技場で信徒らとともに祈りをこぼされた光景を覚えていますか？ その「被爆の生き証人」とでも言うべき場所が80年近い歳月を経た今もほぼそのままの形状で残り、市民のスポーツ育成、健康増進、交流・憩いの場所として、生活に定着しているのです。こうした姿を未来へ残し続けることこそが、長崎らしい「平和の発信」と言えるのではないですか？

同時に考えたいのは、松山陸上競技場一帯の地下には、いまだに数多い爆死者の遺骨が眠っているとみられることです。被爆者の証言によると、原爆投下から約2カ月後、進駐軍(米軍)のブルドーザーが瓦礫や遺骨交じりの土を一気に均して簡易飛行場を造成する時、近くのバラック小屋に住んでいた市民たちが「遺骨があります。やめてください!」と泣き叫びました。陸上競技場の場所にプールという大きな建造物を造るため(地下駐車場も計画されている)地中深く掘り返すことは、静かに眠っている死者の魂を再び引きずり出して冒瀆することにもなりかねません。

そもそも、松山陸上競技場を含めた平和公園は、原爆の惨禍から長崎を復興させるため、国際文化都市建設法と住民投票によって造られたものです。法第1条は、「国際文化の向上を図り、恒久平和の理想を達成するため、長崎市を国際文化都市として建設することを目的とする」とし、第6条は長崎市長の責務として、「住民の協力および関係諸機関の援助により、長崎国際文化都市を完成することについて、不断の活動をしなければならない」と定めています。特別都市計画公園の一部である松山陸上競技場は、「平和の発信」という大切な役割を担っており、市と市民の英知英断で現在地存続を実現してほしいと心から願うものです。

田中 重光（長崎原爆被災者協議会会長）  
 川野 浩一（長崎県被爆者団体協議会議長）  
 朝長 万左男（長崎県被爆者手帳友の会会長）  
 本田 魂（長崎原爆遺族会会長） z  
 川副 忠子（長崎原爆被爆教職員の会会長）  
 崎山 昇（長崎県被爆二世の会事務局長）  
 井原 和洋（長崎県被爆者手帳友の会会長補佐、二世の会事務局長）  
 林田 慎一郎（長崎県被爆者手帳友の会事務局長）  
 南 嘉久（福岡県原爆被害者団体協議会事務局長＝長崎市出身）  
 中山 幸司（長崎県被爆二世の会）  
 城臺 美弥子（長崎の証言の会）  
 山川 剛（長崎の証言の会）  
 池田 松義（城山小学校平和祈念館発信協議会施設長）  
 竹下 芙美（長崎の被爆遺構を保存する会共同代表）  
 山口 政則（平和案内人）  
 平野 伸人（平和活動支援センター所長）  
 大澤 新之介（第23代高校生平和大使）  
 浜田 雅（第25代高校生平和大使）  
 福江 栞（第26代高校生平和大使）  
 山本 悠詩（第26代高校生平和大使）  
 下田 愛梨（第26代高校生平和大使）  
 大澤 心春（第26代高校生平和大使）  
 岩波 智代子（浦上キリシタン資料館館長）  
 池田 ひとみ（核兵器廃絶地球市民集会）  
 奥村 英二（稲佐山九条の会会長）  
 上村 祥子（小ヶ倉・ダイヤモンド平和学習会世話人）  
 熊江 雅子（I女性会議長崎支部議長）  
 井形 和子（女の平和 in 長崎共同代表）  
 長嶋 恵理子（女の平和 in 長崎共同代表）  
 藤原 法子（市民運動ネットワーク長崎代表）  
 門 更月（市民運動ネットワーク長崎事務局長）  
 森下 絹子（市民運動ネットワーク長崎）  
 向井 恵美子（市民運動ネットワーク長崎）  
 有本 久美子（市民運動ネットワーク長崎）  
 松尾 芙味子（市民運動ネットワーク長崎）  
 矢倉 保子（市民運動ネットワーク長崎）  
 水本 勝子（長崎市退職女性教職員の会会長）  
 富増 由美子（長崎市退職女性教職員の会事務局）  
 池田 哲夫（長崎県退職教職員等連絡協議会）  
 舟超 耿一（長崎大学名誉教授）  
 船山 忠弘（元民間放送記者）  
 高瀬 毅（ジャーナリスト＝長崎市出身）  
 関口 達夫（言論の自由と知る権利を守る長崎市民の会事務局長）  
 中野 清（言論の自由と知る権利を守る長崎市民の会幹事）  
 田中 隆（長崎マスコミ・文化共闘会議）  
 永松 英信（フリーアナウンサー）  
 畠山 博幸（ジャーナリスト）  
 西中須 盈（フリージャーナリスト）  
 西岡 由香（漫画家）  
 寺井 一通（音楽家）  
 北城 裕士（シンガー・ソングライター）  
 木村 誠（ミュージシャン・ドラマー）  
 中村 住代（元長崎市議会議員）  
 本田 孝也（長崎県保険医協会会長）  
 中村 享一（建築家）  
 池田 毅（都市計画・技術士）  
 石橋 義孝（防災士、防犯設備士）  
 石橋 久美子（防災技術研究会、防犯設備士）  
 南 輝久（災害ボランティア住田町基地別働隊長崎代表）  
 阿萬 哲吉（長崎三川団地長寿会会長）  
 堀田 敏郎（PTA、町内会役員）  
 池田 文夫（橋口町老人クラブ会長）  
 山道 初宣（行政相談委員）  
 高木 英久（長崎県生活協同組合連合会事務局長）  
 浜永 孝雄（社会福祉法人出島福祉村理事）  
 鳥巢 シオリ（みんなの食堂・長崎おとな食堂）  
 田中 耕一郎（オーガニックレストラン・宿泊施設経営）  
 田代 圭介（特定公益法人役員）  
 八木 久雄（長崎史談会幹事）  
 平野 忠司（元教員）  
 鈴木 奈尾子（元教員）  
 井上 由紀子（濯鈴会）  
 黒木 純（三菱重工マラソン部監督）  
 杉澤 栄治（長崎アスリートクラブ代表）  
 酒井 泉理（長崎大学医学部陸上競技部副部長）  
 清水 正明（長崎マスターズ陸上競技協会副会長）  
 井村 啓造（長崎ベイサイドマラソン創設者）  
 花浦 祐二郎（障害者ランナー）  
 堀江 大輔（障害者ランナー）  
 馬込恵美子（障害者ランナー）  
 出岐 雄大（広島県長崎県人会）

- 田口 国器 : 机械工理事長
- 田口 邦広 : 水産部長 保撰司
- 久松 善隆 : 工務省経学  
課
- 山田 利則 : 環境省編纂士
- 池田 剛 : 教科書編纂長  
(社務員)
- 川副 克彦 : 海防社社長
- 小集 五郎 : 自衛隊除隊者協会の  
理事
- 真野 茂器 : 理事
- 森 甲一郎 : 森造園社長
- 安達 謙三 : 京海大学数学教授

## 平和公園スポーツ施設の再配置に関する意見書

- 平和公園スポーツ施設の再配置検討にあたり、論点を整理するため、第1回目の再検討部会で各団体からのご意見をいただくこととしています。
- つきましては、各団体からのご意見を記入のうえ、事務局までご提出していただきますようお願いいたします。(任意様式でも構いません。)
- その他、補足資料がある場合には、併せてご提出ください。
- 議論を深めるため、事務局でとりまとめたものを資料として配布する予定です。
- 意見書及び補足資料は合計5枚まで。9月18日(月)必着でお願いします。

団体名: 長崎水泳協会

委員名: 田中直英

ご意見:

<現状松山地区スポーツ施設の利用、稼働実態の正確な把握が第1義と存じます>

一 121年継続、伝統、年間2000名超参加長崎市及び教育委員会主催「夏季水泳教室」指導の立場と年間17万人余の市民活用の長崎市民総合プール管理者の立場にて

- ①市民プールに於ける児童生徒の利用状況と実態について
- ②市民プールにでの社会的弱者の利用状況と実態について  
社会的弱者(身体障害、スペシャルオリンピック選手  
年間開催リハビリ水泳教室、高齢者)

二 水泳関係者として

- ①県内屈指のプールとして国際大会、国内トップレベルの競技大会が誘致開催できる規模と施設の整備
- ②市民皆泳、カナヅチ撲滅  
伝統夏季水泳教室同時1000名以上練習可能な水面の確保と充実(日本一多人数同時練習)
- ③市民の健康、レジャー機能の充実したプール整備  
ニーズは全国的に高傾向、各地調査探索の上一步進んだ市民ニーズ対応を  
特に幼児、園児用設備の充実を。

委員会事務局

i.lg.jp



## 平和公園スポーツ施設の再配置に関する意見書

- 平和公園スポーツ施設の再配置検討にあたり、論点を整理するため、第1回目の再検討部会で各団体からのご意見をいただくこととしています。
- つきましては、各団体からのご意見を記入のうえ、事務局までご提出していただきますようお願いいたします。(任意様式でも構いません。)
- その他、補足資料がある場合には、併せてご提出ください。
- 議論を深めるため、事務局でとりまとめたものを資料として配布する予定です。
- 意見書及び補足資料は合計5枚まで。9月18日(月)必着でお願いします。

団体名: 長崎市陸上競技協会

委員名: 山川 貴人

ご意見:

別紙 計4枚

提出先:長崎市平和公園再整備基本計画検討委員会事務局  
(長崎市土木部土木企画課)

FAX:095-829-1229

E-mail:doboku\_kikaku@city.nagasaki.lg.jp

松山陸上競技場を現状（400mトラック）のまま、存続・整備を強く要望します。

#### 【理由】

- 1 陸上競技の種目（短距離・長距離・ハードル・跳躍・投てき・リレー等）は多岐にわたる。  
ほとんどの学校グラウンドでは、他スポーツ競技と混在するため、安全に練習できる環境ではない。  
そのため、必然的に専用グラウンド（陸上競技場）が必要となる。
- 2 部活動（クラブ活動）は、放課後の限られた時間内で行うため、公共交通機関の便が良い場所がよい。
- 3 小学生・中学生・高校生・大学生・実業団・市民ランナー（退社後の陸上愛好者）など、幅広い年齢層が利用しており、ここが無くなると競技者は練習拠点を失う。
- 4 400mトラックの他、600mの外周路と芝生フィールドがあり、多様な練習ができる。
- 5 周辺の学校やクラブチーム等が利用  
ジュニアチーム（長崎陸上クラブ・長崎アスリートクラブ Jr・スポキッズ・ヴィクトワール 等）  
中学校（滑石・岩屋・山里・西浦上・淵・緑ヶ丘 等）  
高 校（長崎西・長崎北・長崎東・長崎南山・純心女子・海星・瓊浦 等）  
実業団（三菱重工マラソン部・十八親和銀行女子陸上部・メモリード女子陸上部）  
大 学（長崎大学陸上競技部・長崎大学医学部陸上競技部）  
他にも、長崎走ろう会・長崎障害者の会・長崎市伴走者協会などが利用している。  
平日の午前中には、近隣の保育園・幼稚園児の活動の場となっている。
- 6 利便性がよく、昼夜問わず、老若男女が安心安全に活動できる場所（交流の場となっている）

#### 【参考】

長崎市には、1999年に整備され、2000年に全日本中学校陸上競技選手権大会、2003年には長崎インターハイが開催された、長崎市総合運動公園かきどまり陸上競技場がある。しかし、平日の利用は、柿泊の場所・公共交通機関の便が悪い・競技場の使用時間に制約があるため、使用が不可能に近い状態である。

また、土日祝日などは、各種大会（サッカー・ラグビー・陸上）で占有利用のため使用できないことが多い。

#### ※ 添付資料

- ・長崎市総合運動公園行事予定表（2023年4月～9月 陸上競技場・補助競技場を抜粋）
- ・長崎市運動公園前（かきどまり）バス停留所 時刻表

長崎市総合運動公園 2023年 行事予定表

※長崎市総合運動公園管理事務所配布の行事予定表より抜粋

月	日	曜	陸上競技場	補助競技場
4	1	土		8-17 アイリスオーヤマ U11サッカープレミアリーグ
	2	日		
	8	土		8-17 高円宮杯U18 県サッカーリーグ (4/8 取消)
	9	日		
	15	土	8-17	長崎ラグビーフェスティバル
	16	日		8-17 長崎ラグビーフェスティバル
	22	土		全面使用禁止
	23	日		
	29	土	8-19	九州・山口医科学生体育大会陸上
	30	日		
5	3	水	8-17	駒場リレーカーニバル
	4	木		8-16 駒場リレーカーニバル
	5	金		8-17 長崎ラグビースクール強化
	6	土		
	7	日		
	13	土		
	14	日		
	20	土	13-18	長崎北陽台ラグビー部定期戦
	21	日	8-15	ちびっこかけっこ教室
	27	土		9-17 九州クラブユース選手権
28	日	8-17	時津ラグビースクール親善	
29	月		9-16 高円宮杯U15 サッカーリーグ	
6	3	土		
	4	日		
	10	土	8-21	市中総体陸上 / 市中総体サッカー (準備)
	11	日	8-21	市中総体陸上競技
	17	土	9-17	高円宮杯JFA U18サッカー
	18	日	13-18	九州大学サッカー—インディペンデンスリーグ
	24	土		8-17 エクセデール長崎FC交流戦
	25	日		8-17 U18 サッカーリーグ
7	1	土	9-17	高円宮杯 U18サッカー—プリンスリーグ九州
	2	日		8-19 長崎地区高校サッカーフェスティバル
	8	土		8-18 高円宮杯 U18県サッカーリーグ
	9	日		終日 全面使用禁止
	15	土	8-14	高円宮杯 U18サッカー—プリンスリーグ九州
	16	日	8-15	長崎南山高ラグビーカップ
	17	月		
	22	土		8-18 市サッカー協会トレセン選考会
	23	日		
	29	土	7-15	九州クラブチーム サッカー選手権
30	日	7-18		
8	5	土		9-17 Vファーレン長崎 U15招待試合
	6	日		
	11	金		16-17 ファイブシーズン婚礼撮影
	12	土		
	13	日		
	19	土		8-19 長崎地区高等学校サッカーフェスティバル
	20	日		
	26	土		
27	日		8-18 高円宮杯 U18県サッカーリーグ	
9	2	土	8-17	長崎南ロータリークラブ杯 県中学ジュニアラグビー
	3	日		8-17 市スポ少サッカー
	9	土		
	10	日	8-15	西彼チャレンジゲームズ
	16	土	8-13	市中総体駅伝試走
	17	日		8-17 高円宮杯 U18県サッカーリーグ
	18	月		
	23	土	6-14	市スポ少交歓会
	24	日		6-14 市スポ少交歓会
	30	土	8-17	KTN杯 市中学新人
8-15		8-15	長崎ラグビースクール交流会	
8-17		8-17	KTN杯 市中学新人	

お問い合わせは長崎バスホームページ又は  
サービスセンターへ TEL 095-826-1112  
交通事情等により遅れることがあります  
土曜日が祝日となる日は祝日ダイヤで運行致します  
8月15日は日祝日ダイヤで運行致します

平日

経路 番号	行先	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時
20	新地中華街 小江原 城小 江原		32 大N小	19 大 32 大N小 46 大			27 大N小	17 大N小	57 大N小	24 大	24 大 47 大N小	24 大	47 大N小	17 大N小 47 大N小	47 大N小		57 大N小			
	立神																			
20	新地中華街 さくら通り 春木町		57 大	37 大 57 大	57 大	57 大	27 大		12 大	17 大 57 大		57 大	27 大							
	立神																			

お問い合わせは長崎バスホームページ又は  
サービスセンターへ TEL 095-826-1112  
交通事情等により遅れることがあります  
土曜日が祝日となる日は日祝日ダイヤで運行致します  
8月15日は日祝日ダイヤで運行致します

土日祝

経路 番号	行先	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時
20	新地中華街 小江原 城小 江原		27 大N	19 大	19 大 32 大N小 37 大N	42 大N小	37 大N小	37 大N小	37 大N小	37 大N小	37 大N小	37 大N小	42 大N小	42 大N小			57 大N小			
20	新地中華街 さくら通り 春木町		57 大	57 大	57 大	57 大	57 大	57 大	57 大	57 大	57 大	57 大	57 大		02 大 57 大	12 大				
	立神																			

長崎市運動公園前

停留所通過予定時刻表

休は学休日運行  
 早は学休日運行  
 早は高校早朝授業日運行  
 振は高校早朝授業日運休

造は造船休日運休

お問い合わせは長崎バスホームページ又は  
 サービスセンターへ TEL 095-826-1112  
 交通事情等により遅れることがあります  
 土曜日が祝日となる日は日祝ダイヤで運行致します  
 8月15日は日祝日ダイヤで運行致します

長崎バス  
 西暦2023年05月15日

0451-00  
 01

**平日**

経路 番号	行先 経由	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	
3	相川		見は大見崎行き	桜は桜の里ターミナル行き	ナル行き	14 港は漁港通り	10	11 25見	12 25				15 見	17 24 44	18 09	19 39 桜港	20	21	22 01	23	
	相川		定は三菱造船船定時	日運行	19 残は三菱造船船残業	33 日運行	15			10 40	55		50		定04 59	19 04 桜港	20 20	21 30			
3	荒毛公園前			06																	
	手熊			休51																	

長崎市運動公園前

停留所通過予定時刻表

土は土曜日運行  
 日は日祝日運行  
 学は土曜日の学休日運行  
 休は学休日運休

早は土曜日の高校早朝授業日運行  
 振は土曜日の高校早朝授業日運休  
 造は三菱造船休日運休

お問い合わせは長崎バスホームページ又は  
 サービスセンターへ TEL 095-826-1112  
 交通事情等により遅れることがあります  
 土曜日が祝日となる日は日祝ダイヤで運行致します  
 8月15日は日祝日ダイヤで運行致します

長崎バス  
 西暦2023年05月15日

0451-00  
 01

**土日祝**

経路 番号	行先 経由	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	
3	相川		見は大見崎行き	桜は桜の里ターミナル行き	02 47 ナル行き	17 港は漁港通り	10 25見	11 05 桜港	12 20見	13 20 土35 桜港	14 20見	15 20	16 土20 日20見	17 25			日39	21 土24	22 01	23	
	相川				日30		00	30		30		日30		00	00	00	10	日30			
3	桜の里ターミナル				土20																
	荒毛公園前			06																	



## 平和公園スポーツ施設の再配置に関する意見書

- 平和公園スポーツ施設の再配置検討にあたり、論点を整理するため、第1回目の再検討部会で各団体からのご意見をいただくこととしています。
- つきましては、各団体からのご意見を記入のうえ、事務局までご提出していただきますようお願いいたします。(任意様式でも構いません。)
- その他、補足資料がある場合には、併せてご提出ください。
- 議論を深めるため、事務局でとりまとめたものを資料として配布する予定です。
- 意見書及び補足資料は合計5枚まで。9月18日(月)必着でお願いします。

団体名: 長崎市水泳連盟

委員名: 理事長 荒木康正

ご意見:

長崎市からは令和2年度末より、複数回にわたり道路建設および施設移転に関するご説明をいただきました。説明会には市水泳連盟執行役員および施設利用関係者も出席し、利用者を代表して移設に関する問題提議や、連盟としてのご意見もお伝えいたしております。

毎回、丁寧なご説明と資料を頂いており、ホームページにて公開されている資料につきましては、令和3年度より長崎市水泳連盟常任理事会・理事会および一般社団法人長崎県水泳連盟の常任理事会・理事会においても出席者に説明し、情報共有に努めております。

現長崎市民総合プールは1996年10月のオープン以来、市民の皆様に年間を通じた余暇活動の場を提供し続けています。また競泳・水球・アーティスティックスイミング・日本泳法の各種競技会を開催し、長崎市民に限らず、県内外から多数の選手・関係者が利用しています。特に東京オリンピックや世界水泳福岡大会においては、事前キャンプ地として海外からの選手を受け入れるなど、スポーツコンベンション施設として長崎市の教育・スポーツ、また宿泊を含めた交流人口拡大にも大きな影響を与えています。

水泳連盟としては、長崎市民総合プールを最大限活かす事業を計画・開催し、地域経済にも大きく貢献している施設と考えております。

(別紙1-1、1-2:長崎市民総合プール競技会等開催実績一覧)

提出先:長崎市平和公園再整備基本計画検討委員会事務局  
(長崎市土木部土木企画課)

FAX:095-829-1229

E-mail:doboku\_kikaku@city.nagasaki.lg.jp

## 長崎市民総合プール競技会等開催実績一覧

## 全国大会

大会名	開催年度	競技
全国高等学校総合体育大会 (長崎ゆめ総体)	2003 年	競泳 ※水球は県立長崎西高等学校 ※飛込は佐賀県営プール
日本 SC 協ブロック対抗水泳競技大会	2004 年	競泳
全国高等学校総合体育大会 (北部九州総体)	2013 年	競泳 ※飛込は福岡県立プール
日本 SC 協知的障害者水泳競技大会	2013 年	競泳/障害者
国民体育大会 (長崎がんばらんば国体)	2014 年	競泳・水球・AS OWS(デモンストレーション) ※飛込は福岡県立プール
全国障害者スポーツ大会 (長崎がんばらんば大会)	2014 年	競泳
JRグループ水泳大会	2015 年	競泳/マスターズ
全国健康福祉祭ながさき大会 (ねんりんピック長崎 2016)	2016 年	競泳/マスターズ
日本泳法研究会	2017 年	日本泳法
全国高等専門学校水泳競技大会	2018 年	競泳
日本スポーツマスターズ 2024	2024 年(予定)	競泳/マスターズ
日本 SC 協ブロック対抗水泳競技大会	2025 年(予定)	競泳

## 九州大会(過去の開催大会)

西日本年齢別水泳選手権大会	競泳	九州高等学校新人体育大会	競泳
九州学生選手権	競泳	九州中学水泳競技大会	競泳
九州国公立大学水泳大会	競泳	九州ジュニア水泳競技大会	競泳
九州学生公認記録会	競泳	九州 SC 協クラブ対抗水泳大会	競泳
九州山口医科大学水泳大会	競泳	スペシャルオリンピックス九州大会	競泳/障害者
北部九州医科歯科学学生水泳大会	競泳	国体九州ブロック予選会	水球・AS
九州高等学校総合体育大会	競泳・水球	九州障害者水泳大会	競泳/障害者

※ AS(アースティックスイミング/シンクロナイズドスイミング)

※ OWS(オープンウォータースイミング)

## 令和 5 年度 長崎市民総合プール会場の競技会・強化事業

大会・事業名	日程	事業内容
長崎市室内公認記録会	4/2	競泳/競技会
KTN 旗全国JOC杯夏季県予選	4/23	競泳
長崎県高校春季水泳大会	4/29	競泳
GW 強化練習会	5/3～6	競泳/強化・普及
長崎市春季水泳大会	5/27	競泳
長崎県身障者水泳大会	5/28	障害者
スタート講習会・練習会(中学生対象)	6/2～3	競泳/強化・普及
長崎県高等学校総合体育大会	6/3～4	競泳
長崎市中総体	6/17～18	競泳
長崎県選手権兼国体予選	7/1～2	競泳
長崎県中学校総体	7/22～23	競泳
九州中学	8/4～6	競泳
長崎市中総体新人大会	9/2	競泳
長崎市スポーツレクリエーション大会	10/8	マスターズ/普及
早朝練習会(開館前・月2～3回/土曜日)	10月～3月	競泳/強化・普及
長崎県ディスタンス記録会	10/21	競泳
長崎県スプリント選手権	10/22	競泳
長崎県 SC 協公認合同記録会	11/12	競泳
長崎市水上選手権	12/10	競泳
長崎県冬季高校室内水泳大会	12/17	競泳
スーパーレーシング長崎大会	1/20～21	競泳
長崎県競技役員講習会	1/28	競泳/役員養成
長崎県県春季招待(長崎市民 50m)	2/17～18	競泳
長崎市学童大会兼泳力検定大会	3/3	競泳/普及
長崎スイミングフェスティバル強化練習会	3/2～3	競泳/強化・普及

※ 世界水泳福岡大会事前キャンプ 7/6～20 ポルトガル他

※ 2024年度は7月に全九州高等学校選手権(競泳)と、スポーツマスターズ2024長崎大会が開催予定

※ 2025年度は7月に国民スポーツ大会九州ブロック大会(水球・AS)が開催予定。

日本スイミングクラブ協会ブロック対抗水泳競技会(10月)開催の相談あり。



## 平和公園スポーツ施設の再配置に関する意見書

- 平和公園スポーツ施設の再配置検討にあたり、論点を整理するため、第1回目の再検討部会で各団体からのご意見をいただくこととしています。
- つきましては、各団体からのご意見を記入のうえ、事務局までご提出していただきますようお願いいたします。(任意様式でも構いません。)
- その他、補足資料がある場合には、併せてご提出ください。
- 議論を深めるため、事務局でとりまとめたものを資料として配布する予定です。
- 意見書及び補足資料は合計5枚まで。9月18日(月)必着でお願いします。

団体名: 長崎市レクリエーション協議会

委員名: 智多正信

ご意見:

- 市民体育祭と同時開催のレクリエーション祭(10数種目200名参加)が開催可能であること
  - 災害時の避難場所として十分な広さを確保すること
  - プールの移設予定地を下水処理場跡にできるといい
  - 道路により修景がこわさることがないようデザイン等を検討されたい
  - (一部の意見として)  
今から琵琶川上の道路を通すとはできないかとの発言あり
- 被爆地長崎として、後世に禍根を残すことのないよう  
“平和への想”がこめられた場所としてほしい

提出先: 長崎市平和公園再整備基本計画検討委員会事務局  
(長崎市土木部土木企画課)

FAX: 095-829-1229

E-mail: doboku\_kikaku@city.nagasaki.lg.jp



## 平和公園スポーツ施設の再配置に関する意見書

- 平和公園スポーツ施設の再配置検討にあたり、論点を整理するため、第1回目の再検討部会で各団体からのご意見をいただくこととしています。
- つきましては、各団体からのご意見を記入のうえ、事務局までご提出していただきますようお願いいたします。(任意様式でも構いません。)
- その他、補足資料がある場合には、併せてご提出ください。
- 議論を深めるため、事務局でとりまとめたものを資料として配布する予定です。
- 意見書及び補足資料は合計5枚まで。9月18日(月)必着でお願いします。

団体名: 長崎市PTA連合会

委員名: 松本 光生

ご意見:

長崎市PTA連合会は小・中学生の保護者と教職員の任意団体です。

様々な考えを持つ保護者や教職員がおり、御意見もたくさんいただきます。20087人の会員の中には、平和公園スポーツ施設の再配置に関しては、それを強く望んでいる会員もいるのも事実ですが、公表された案を受け入れ、そこを支持している会員も多く存在します。

以上の事から、長崎市PTA連合会として、平和公園スポーツ施設の再配置に関する意見を当団体として、統一見解を出すのは難しいと考えています。

今後の検討委員会・再検討部会では、私個人としての発言をさせて頂きたく存じます。

意見:

ラグビーサッカー場にプールを移転し、陸上競技場と芝生部分別にラグビーサッカー場として整備としてはどうでしょうか？そこを憩いの場と合わせた施設にしては？

提出先: 長崎市平和公園再整備基本計画検討委員会事務局  
(長崎市土木部土木企画課)

FAX: 095-829-1229

E-mail: doboku\_kikaku@city.nagasaki.lg.jp



## 平和公園スポーツ施設の再配置に関する意見書

- 平和公園スポーツ施設の再配置検討にあたり、論点を整理するため、第1回目の再検討部会で各団体からのご意見をいただくこととしています。
- つきましては、各団体からのご意見を記入のうえ、事務局までご提出していただきますようお願いいたします。(任意様式でも構いません。)
- その他、補足資料がある場合には、併せてご提出ください。
- 議論を深めるため、事務局でとりまとめたものを資料として配布する予定です。
- 意見書及び補足資料は合計5枚まで。9月18日(月)必着でお願いします。

団体名: 長崎商工会議所

委員名: 川添 暢也

ご意見:

別紙

提出先:長崎市平和公園再整備基本計画検討委員会事務局  
(長崎市土木部土木企画課)

FAX:095-829-1229

E-mail:doboku\_kikaku@city.nagasaki.lg.jp

# 別紙

## 1. 最優先事項（南北幹線道路・西彼杵道路の完成）

コロナ禍後、国内外の観光客の増加に加え、本年11月のアミュプラザ新館のオープン、来年初頭オープン予定のホテルマリオット、長崎スタジアムシティの開業等周辺道路の更なる混雑が予想されているところである。併せて「長崎港元船地区整備構想検討会議」の設立で市民生活と経済活動が損なわれないよう周辺道路の整備が急務になっている。長い時間をかけ周辺自治会、経済団体等と要望活動を続け、ようやく実現にこぎ着けた南北幹線道路と西彼杵道路の計画については再検討をする余地はないと考える。一日も早い道路の完成を望む。

## 2. 優先事項2（市民総合プール）

教師の働き方改革、プール設備維持管理費負担・老朽化等の要因で市内小中学校の水泳の授業の民間委託が進みつつある。今後、民間施設利用に加え、市民総合プールを利用した団体、企業による授業も見込まれる。併せて幼少子供利用等の観点から公共交通機関が発達した場所を考えると現状の場所から遠くない場所での設置が望ましい。

## 3. 優先事項3（中高部活動による利用）

中高部活動にできる限り支障のないよう関係者の皆さんの意見を取り入れ、中部下水処理場跡地の活用も含め検討してほしい。

## 4. 市民ランナーの利用、市民の憩いの場所としての機能を兼ね備えた現陸上競技場の整備を工夫してほしい。

## 平和公園スポーツ施設の再配置に関する意見書

- 平和公園スポーツ施設の再配置検討にあたり、論点を整理するため、第1回目の再検討部会で各団体からのご意見をいただくこととしています。
- つきましては、各団体からのご意見を記入のうえ、事務局までご提出していただきますようお願いいたします。(任意様式でも構いません。)
- その他、補足資料がある場合には、併せてご提出ください。
- 議論を深めるため、事務局でとりまとめたものを資料として配布する予定です。
- 意見書及び補足資料は合計5枚まで。9月18日(月)必着でお願いします。

団体名: (一社) 長崎国際観光コンベンション協会

委員名: 会長 村不 昭一郎

意見:

- 総論
- 令和4年8月の検討委員会にて協議・承認(2)された既存スポーツ施設の再配置(案)について、基本的には了解である。
  - 令和4年11月議会に提出された請願に<sup>対し</sup>、令和5年2月議会において報告された回答の内容についても、基本的には了解である。
- 各論
- 陸上競技場については、かまどまり総合運動公園内に第2種公認陸上競技場が存在している以上、都心部における400mトラックについてはその在置は絶対条件とは思われない。都心部(松山)という交通利便は立派地であることから、必要最低限の陸上競技設備を配置し、学生・社会人の練習環境を整備すること十分ではないか。(このため、長崎市と人口規模が同等の他県他都市の事例を参照すべきではないか。例: 愛媛県松山市)
  - 中節下水処理場跡地に400mトラックをつくるという考えも取々と聞いているが、スタジアム跡の近隣にあることによる交通混雑の問題、上述の都心部における400mトラックの必要性の是非、市の財政負担等を考慮した場合は現実的とは思えない。
  - 令和4年8月検討委員会資料にも記載のとおり、Bゾーン・Dゾーンにおいては「これまでにない新たな機能」、例えばスタートボード専用施設やスポーツライティング専用施設の設置を検討されたい。

提出先: 長崎市平和公園再整備基本計画検討委員会事務局  
(長崎市土木部土木企画課)

FAX: 095-829-1229

E-mail: doboku\_kikaku@city.nagasaki.lg.jp



団体名 長崎県トラック協会長崎支部

委員名 塚本 敏

### 意見

長崎県において検討が進められている「長崎南北幹線道路」について、国道の混雑緩和及び道路整備による時間短縮や定時性の確保が見込まれ、産業界において非常に期待されているものであり、その効果が十分果たされるよう当初の予定通り整備されることが望ましいと考えます。



## 平和公園スポーツ施設の再配置に関する意見書

団体名：長崎大学総合生産科学域

委員名：片山 健介

意見：

1. 平和公園および周辺は、現在策定中の「長崎都心まちづくり構想」における「川辺のエリア」の一部を構成している。幸町周辺の公共施設跡地については、その活用による都心部の活力向上の可能性も指摘されている。浦上川左岸地区の土地利用については、広域的な観点も含めた検討が必要と思われる。
2. 再配置検討の前提として、長崎南北幹線道路がなぜ現在のルート案となったのか、十分に市民に説明されている（理解されている）とは言えないのではないか。検討段階の代替案の比較検討内容も含め、丁寧な情報公開が必要と考える。